広報広聴特別委員会会議記録

【開催日時】 平成28年9月2日（金）
午後2時26分～午後3時21分

【開催場所】 第1委員会室

【出席委員】

委員長	長谷川 知 司	副委員長	河野 朋 子
委員	大井 淳一朗	委員	笹木 慶 之
委員	下瀬 俊 夫	委員	中村 博 行
委員	矢田 松 夫	委員	山田 伸 幸
委員	吉 永 美 子		

【欠席委員】 なし

【委員外議員等】 なし

【事務局出席者】

局長	中村 聡	局次長	清水 保
書記	原川 寛 子		

【付議事項】

1 9月議会報告会について

【議事の概要】

1 9月議会報告会について

(1) 形式について

・9月議会報告会については従来どおり6会場で行う。

(2) 会場について

【主な意見】

- ・自治会長を訪問し、自治会に呼び掛けることも要るのではないかと。小規模の自治会に入ってくという提案もした。元のやり方に戻る必要はない。
- ・9月は決算報告があるので、今までどおりがいいのではないかと。
- ・3月は予算、9月は決算だから大事となると、堂々巡りの議論になる。
- ・今回の議会報告会から変えると前回の委員会で決定したが、9月議会が終了してから協議するのでは間に合わないのと、今までどおりで提案している。
- ・津布田や出合は集まりが悪い。住宅街のほうに場所を移動するのはどうか。
- ・住宅街に近いところに公共施設があればいいが、自治会ではほかの自治会の人に来にくい。
- ・津布田会館は車の出入りがしにくいので、埴生・津布田であれば埴生公民館

がいいのではないか。

- ・まず5月に各委員から出された意見の整理をしたほうがいい。議員による動員型であれば、集落に行くのも一つの手である。
- ・厚狭中学校区内は小学校がほかにもあるので、柔軟な運営もできる。
- ・動員型でないというが、チラシを配って来てもらうのが現実である。
- ・参加者が少ないから中学校区ごとにするといった小さな挑戦はできるが、大幅に変えるのは時間的に無理ではないか。
- ・山陽地区や小野田地区のどこか1か所ぐらい自治会単位でできるところをそれぞれが当たることはできるのではないか。
- ・埴生は福田、須恵は叶松、出合は石丸総合館などバリエーションを加えることは必要だと思う。
- ・それぞれの会場付近の自治会長を回って、お願いしてもいいのではないか。
- ・公共施設だったら他地区でも行きやすいが、自治会に行くのに勇気が要る。
- ・議会のことで自治会を使うなど怒られたことがあった。
- ・議会側の誠意として、自治会長のところに訪問して協力をお願いすべき。
- ・いろんな会議の最初に時間をもらって話をさせてもらうことは無理なのか。
- ・可能性があれば積極的に提案してできることをやったほうがいい。
- ・駅前やサンパークでビラを配ったらどうか。
- ・不特定多数に配るよりは、対象をある程度絞ってお願いするほうが確率的には高い。
- ・6会場全ては難しいので、力を入れる地区を二つぐらい選んでやるのがいい。
- ・須恵の叶松自治会館への交渉は可能である。
- ・会場を自治会館にするかは12月以降検討していきたい。

【結論】

- ・会場は2案とする。本山校区の第一候補はきらら交流館、出合は厚狭複合施設に津布田は埴生公民館に変更する。
 - ・9月15日の委員会で呼び掛け方法を再度検討する。
- (3) 議会報告会の流れについて
- ・別紙資料のとおり確認した。9月15日の委員会で呼び掛け方法が決まらなければ、16日も委員会を開催する。
- (4) 班編成について
- ・別紙資料のとおりとした。

平成28年(2016年)9月2日

広報広聴特別委員会委員長 長谷川 知司